

関係各位

兵庫県病害虫防除所長

令和7年度病害虫発生予報第1号を発表します。

令和7年度病害虫発生予報第1号

向こう1か月の病害虫発生予想

作物名	病害虫名	発生予想	発生現況
水稻	ヒメトビウンカ	やや多	平年並
麦	赤かび病	やや多	平年並
春キャベツ	黒腐病	平年並	平年並
	菌核病	平年並	平年並
	アブラムシ類	やや多	平年並
たまねぎ	灰色腐敗病	平年並	平年並
	腐敗病	平年並	平年並
	べと病	平年並	平年並
	ボトリチス葉枯症	平年並	平年並
	アザミウマ類（ネギアザミウマ）	平年並	やや少
野菜等共通	ヨトウガ	平年並	やや少
	コナガ	平年並	平年並
果樹等共通	果樹カメムシ類	平年並	平年並

太文字の病害虫:向こう1か月の間、発生状況に特に注意を要する病害虫を示す。

* 気象の概況

近畿地方 1か月予報
(4月から5月までの天候見通し)

令和7年4月17日
大阪管区气象台 発表

<予想される向こう1か月の天候>

近畿地方 1か月予報 (04/19~05/18)		
2025年04月17日14時30分 大阪管区气象台発表		
向こう1か月 04/19~05/18	天候	天気は数日の周期で変わり、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。
	気温	平均気温は、高い確率50%です。
	降水量	降水量は、平年並または少ない確率ともに40%です。
1週目 04/19~04/25	気温	1週目は、高い確率70%です。
2週目 04/26~05/02	気温	2週目は、平年並または高い確率ともに40%です。
3~4週目 05/03~05/16	気温	3~4週目は、平年並または高い確率ともに40%です。



■ 低い(少ない) ■ 平年並 ■ 高い(多い)

* 発生概況及び防除対策上の留意点

根拠中の記号

- (+) : 発生量を多くする要因
- (-) : 発生量を少なくする要因
- (±) : 発生量が平年並になる要因

水稻

1 【ヒメトビウンカ】

- (1) 予想：発生量 **やや多**
- (2) 根拠：発生現況 平年並 (±)
気象予報 気温は高い (+)
*発生現況は麦における発生量
- (3) 防除上の留意点
 - ア 不耕起田等イネ科雑草が繁茂している圃場は、ヒメトビウンカの越冬場所になっているため、すき込みを早めに実施する。
 - イ 麦で増殖したヒメトビウンカは、その後水田に移動してイネ縞葉枯病を引き起こす原因になる。

麦

1 【赤かび病】

- (1) 予想：発生量 **やや多**
- (2) 根拠：発生現況 平年並 (±)
気象予報 気温は高い (+)
降水量は平年並～少ないが天気は数日の周期で変わることから一定の降雨が見込まれる (±)
その他 5月下旬における赤かび病の発生量は、令和6年産では過去10年の同時期の値と比較して最も多かった。このことから、一次伝染源となる越冬病原菌の量が多いと推測される。
- (3) 防除上の留意点
 - ア 開花期防除が実施できなかった場合には、必ず薬剤散布を行い、実施できた場合でも天候によっては追加の薬剤散布を行って防除を徹底する。
 - イ 薬剤散布を行う場合は、病虫害・雑草防除指導指針等を参考に薬剤を選定し、農薬使用基準を守る。また、同系統の薬剤の連用は避ける。

春キャベツ

1 【黒腐病】

- (1) 予想：発生量 平年並
- (2) 根拠：発生現況 平年並 (±)
気象予報 気温は高い (+)
降水量は平年並～少ない (-)

2 【菌核病】

- (1) 予想：発生量 平年並
- (2) 根拠：発生現況 平年並（±）
 気象予報 気温は高い（+）
 降水量は平年並～少ない（-）

3 【アブラムシ類】

- (1) 予想：発生量 **やや多**
- (2) 根拠：発生現況 平年並（±）
 気象予報 気温は高い（+）
 降水量は平年並～少ない（±）

(3) 防除上の留意点

ア 薬剤防除を行う場合は、病害虫・雑草防除指導指針等を参考にして、農薬使用基準を守る。また、同系統の薬剤の連用は避ける。複数回防除をする際は、IRACコードを参考に薬剤選定し、ローテーション防除を行う。

たまねぎ

1 【灰色腐敗病】

- (1) 予想：発生量 平年並
- (2) 根拠：発生現況 平年並（±）
 気象予報 気温は高い（+）
 降水量は平年並～少ない（-）

2 【腐敗病】

- (1) 予想：発生量 平年並
- (2) 根拠：発生現況 平年並（±）
 気象予報 気温は高い（+）
 降水量は平年並～少ない（-）

3 【べと病】

- (1) 予想：発生量 平年並
- (2) 根拠：発生現況 平年並（±）
 気象予報 気温は高い（+）
 降水量は平年並～少ない（-）

4 【ボトリチス葉枯症】

- (1) 予想：発生量 平年並
- (2) 根拠：発生現況 平年並（発生は散見程度）（-）
 気象予報 気温は高い（+）
 降水量は平年並～少ない（-）

5 【アザミウマ類（ネギアザミウマ）】

- (1) 予想：発生量 平年並
- (2) 根拠：発生現況 やや少（-）
 気象予報 気温は高い（+）
 降水量は平年並～少ない（±）

その他 今後、本種は発生盛期をむかえる。やや少ないながらも極早生～中生・晩生品種いずれにも発生が認められており、収穫が進むにつれて、極早生・早生品種から周辺の中生・晩生品種や他の野菜類へ移動して、発生が広がることが考

えられる。

野菜等共通

1 【ヨトウガ】

- (1) 予想：発生量 平年並
(2) 根拠：発生現況 やや少（－）
気象予報 気温は高い（＋）

2 【コナガ】

- (1) 予想：発生量 平年並
(2) 根拠：発生現況 平年並（発生は散見程度）（－）
気象予報 気温は高い（＋）

果樹等共通

1 【果樹カメムシ類】

- (1) 予想：発生量 平年並
(2) 根拠：発生現況 フェロモントラップへの誘殺数は平年並（±）
気象予報 気温は高い（±）
その他 チャバネアオカメムシ等果樹を加害するカメムシ類の発生量には隔年性があり、本年は発生が少ない年に該当するが、今後、気温の上昇とともに活動が活発になると考えられる。

防除にあたっては病虫害・雑草防除指導指針の内容のほか、兵庫県総合防除計画を参照してください。

*兵庫県総合防除計画は以下のURLに掲載

<https://web.pref.hyogo.lg.jp/nk09/sougouboujyo.html>

*病虫害・雑草防除指導指針 農薬の検索は以下のURLに掲載

<https://www.nouyaku-sys.com/noyaku/user/noyakusearch/hyogo>

*病虫害・雑草防除指導指針 参考資料は以下のURLに掲載

<https://www.nouyaku-sys.com/noyaku/user/hai shi nfile/l i st/hyogo>

*IRACコードは以下のURLに掲載

https://www.jcpa.or.jp/assets/file/labo/mechanism/mechanism_irac03.pdf

*この情報は、兵庫県病虫害防除所ホームページに掲載しています。

<https://bojo.hyogo-nourinsuisangc.jp/>

兵庫県病虫害防除所 0790-47-1222

「兵庫県病虫害防除所」X(旧Twitter)にて情報発信中。
発生予察情報など病虫害に関する情報をいち早く
提供しますので、フォローをお願いします。
Xアカウント (https://twitter.com/hyogo_boujoshou)

